

# 『発災時に心理職に求められる活動について考える』

静岡県公認心理師協会 災害支援領域委員会主催研修会として、今年度は『発災時に心理職に求められる活動について考える』を開催いたします。当協会では以前より、静岡県との協定を締結し、大規模災害が発災した際、現場で活動される保健師の後方支援を担当することとなっています。そこで、今年度の研修会では改めて県との協定の内容について説明すると共に、午前中には、実際に被災地での活動を経験された県の保健師に登壇していただき、『被災地における保健師の活動の実際』というテーマでご講演をいただく予定です。また、その内容を受けて、午後からは心理職に求められる活動についての検討を深めることを目的として、スクールカウンセラーなど、被災地での活動を経験した会員からの報告等をもとにしたグループワークを実施する予定です。

すでに被災地における支援を経験された方も、ご関心をお持ちで今後参加してみたいと希望される方も是非、ご参加ください。特に、他県からの派遣要請があった際には、こうした研修を受けてくださっている方を優先して派遣チームを構成する計画です。

**日時：**2019年11月10日（日）10時～16時（9時半受付開始）

**場所：**静岡県男女共同参画センターあざれあ 第3会議室

**対象：**当会会員、及び対人援助専門職（定員60名）

**参加費：**当会会員：4,000円、非会員（対人援助専門職に限る）：5,000円

## 【当日のスケジュール】

- 9:30～ 受付
- 10:00～ 開会のあいさつ
- 10:15～ 県との協定、DPATに関する活動についての紹介
- 10:30～ 被災地における保健師の活動の実際  
講師：寺田ゆかり氏  
（静岡県健康福祉部医療健康局健康増進課、保健師）
- 12:00～ （休憩）
- 13:00～ 被災地支援で心理職に求められる活動（講義+質疑応答）
- 13:30～ 被災地における心理職の活動の実際（講義+質疑応答）
- 15:00～ グループワーク
- 15:30～ まとめ、災害支援領域委員会の取組について

**参加申込締切：**2019年10月31日（木）

**申し込み方法：**「郵便振替用紙」にて振込

\* 郵便振込用紙に①氏名 ②住所 ③電話番号 ④臨床心理士登録番号（※臨床心理士資格所有者）  
⑤公認心理師登録番号（※公認心理師資格所有者） ⑥所属機関名 ⑦「災害支援研修」をご記入の上、研修参加費を振込み下さい。

\* 定員超過でご参加頂けない場合のみ、ご連絡致しますが、ホームページで定員状況を確認のうえ、お申し込みください。なお、定員超過の場合以外での返金できませんので、ご了承ください。

**口座番号：00830-6-117648 / 加入者名：静岡県公認心理師協会**

<問い合わせ先>

静岡県公認心理師協会事務局

TEL/FAX：054-221-7115

e-mail: ccp-shizuoka@silver.plala.or.jp

